様式第２－２号附表(その2)

項目番号	入	計	転	計算式・転記式等	転記先		Type	
							整数部	小数部
#001	●			「1」・「2」を入力	－	－	9(1)	
#050	●		●	様2－1附2#050	様2－2附1	様2－2附3	X(20)	
					様2－2附4	様2－5附1		
#056	●				様2－2附1	－		
#057	●				様2－2附1	－		
#058	●				様2－2附1	－		
#059	●				様2－2附1	－		
#060	●				様2－2附1	－		
#050A	●		●	様2－1附2#050A	様2－2附1	様2－2附3	X(20)	
					様2－2附4	様2－5附1		
#056A	●				様2－2附1	－		
#057A	●				様2－2附1	－		
#058A	●				様2－2附1	－		
#059A	●				様2－2附1	－		
#060A	●				様2－2附1	－		
#050B	●		●	様2－1附2#050B	様2－2附1	様2－2附3	X(20)	
					様2－2附4	様2－5附1		
#056B	●				様2－2附1	－		
#057B	●				様2－2附1	－		
#058B	●				様2－2附1	－		
#059B	●				様2－2附1	－		
#060B	●				様2－2附1	－		
#050C	●		●	様2－1附2#050C	様2－2附1	様2－2附3	X(20)	
					様2－2附4	様2－5附1		
#056C	●				様2－2附1	－		
#057C	●				様2－2附1	－		
#058C	●				様2－2附1	－		
#059C	●				様2－2附1	－		
#060C	●				様2－2附1	－		
#056I		●		#056+#056A+#056B+#056C	様2－2附1	様2－2		
#057I		●		#057+#057A+#057B+#057C	様2－2附1	様2－2		
#058I		●		#058+#058A+#058B+#058C	様2－2附1	様2－2		
#059I		●		#059+#059A+#059B+#059C	様2－2附1	様2－2		
#060I		●		#060+#060A+#060B+#060C	様2－2附1	様2－2		

様式第２－２号附表(その２)

チェック番号	チェック内容	左辺式	右辺式	結果式
不均一賦課に伴う 軽減割合の状況	#001 =「1」・「2」	#001		IF 左辺=1・2 THEN ″○″ ELSE ″×″

様式第２－２号附表（その２）　令和８年度　保険基盤安定負担金繰入金額算出基礎表

（後期高齢者支援金分・不均一賦課）

（保険料（税）算定額）

１　概　要

この様式は、令和8年4月1日以前に市町村合併を行っており、かつ、不均一賦課を行っている市町村のみ作成すること。この様式を作成した場合は、合計が様式第２－２号に自動転記されます。

２　項目説明

（注）以下の項目説明中、被保険者及び世帯については後期高齢者支援金分にかかるもののみとする。

項番	項　目　名　称	説　　明
#001	不均一賦課に伴う軽減割合の状況	市町村合併後、軽減割合を統一して定めている場合・・・「１」を入力 条例において、個々(地区毎)に軽減割合を定めている場合　・・・「２」を入力
#050 ～ #050C	地区名	不均一賦課を行っている地区名を入力すること。
#056 ～ #060C	保険料（税）算定額	当年度10月31日までに把握した〔賦課期日現在の世帯に係る全被保険者分の保険料（税）算定額〕を、均等割、平等割（保険料軽減前）、所得割、資産割（限度額超過分控除前）毎に入力すること。 また、賦課限度超過額を入力すること。
#056I ～ #060I	合計	地区ごとに算出された数値の合計であること。